

Mouth Clinician トレーニングコース、ベーシック 3 日間コースを受講された方へのステップアップコースです

MC 歯科医師対象

Mouth Clinician

根管への pd アプローチ

歯内療法 1.5 日コース

こんな悩みをお持ちではありませんか？

いつも治療結果が安定しない、確実な治療法は？

何回治療すべきなのかわからない

慎重にやっても症状が改善しないことがある

ときどきファイルを折ることがある。

一度パーフォレーションを経験したが、また起こさないか不安

オーバーやアンダーが多く、どうしたらよいか知りたい

根治はいつも疲れてしまうので疲労の少ない治療ができないか？

大臼歯部の根管治療はいつも不満足な結果に終わってしまう

★pdとは (Proprioceptive Derivation)

生理学的由来の言葉で、五感のほかに人間が持っている固有感覚を最重要視し、私たちの姿勢、動き、器具、道具などに対して、その是非を判断、評価するプロセスです。

近年、歯内療法においては様々な手技や機器が出てきております。

しかしいずれの手法においても根管の初期の拡大には必ずステンレス製手用ファイルを根管に挿入する必要があるなど押さえなければならないベーシックができなければ 歯内療法はうまくいきません。

本コースでは

- ・歯種・個体差・加齢による歯髓腔の変化を理解していただきます。
- ・複雑な根管形状に対応できる方法の把握とその手技を学んでいただきます。
- ・基本となる ISO 規格のステンレスファイルなど厳選した器材器具の熟知、使用していただきます。
- ・pd 論理に基づき、作業中のムリ、ムダ、ムラ、ムジンを最小限にします。
- ・シンプルで納得できる手技の獲得に向けて天然抜去歯を使用します。

1 日目の講義と実習内容

- 1) 歯内療法の目的の理解
- 2) 根管と根尖の形態理解
- 3) 各歯根管の特徴の理解
- 4) 臨床診断の手順習得
- 5) 根管の開口実習
- 6) 電氣的根管長測定
- 7) X 線写真評価

2 日目の実習内容

- 1) 根管形成の習得
根管形成の実習、形成結果の X 線写真評価、修正
- 2) 根管充填の習得
根管充填の実習、充填結果の X 線写真評価、確認
- 3) システマティックな根管治療の習得
開口から充填までの実習と評価

★MC 呼称について (Mouth Clinician) UCLA の Periodontics の教授 Dr Henry Takei は“歯の医者”ではなく“口の医者”であると認識すべきで、自らを Mouth Doctor と自称しています。最近の数校の米国歯学部では卒業生に DDS (Doctor of Dental Surgery) ではなく DMD (Doctor of Medicine in Dentistry) の称号を付与しています。GEPEC も数年前から歯科医師を口の臨床家 (Mouth Clinician, MC) に名称を変更することを提案しています。

主催：PD 普及の会/GEPEC 後援：(株)モリタ

お問合せ、お申し込みは PD 普及の会 事務局までお願いいたします。

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 6-2-3 チサン第 7 新大阪 1214

TEL : 06-6100-3810 FAX : 06-6100-3801 E-mail : info@pdp.sc